

報道関係各社 各位

※お手数ですが、ご担当の方にお渡しください

2012年5月29日

明治大学

6月9日、明治大学駿河台キャンパス リバティホールにて
孫基禎生誕 100 周年記念シンポジウムを開催
～芥川賞作家・柳美里さんや元プロ野球選手・広沢克実さん(明大OB)らが参加～

2012年は、ベルリン五輪で金メダルを獲得した孫基禎さん生誕100年の年にあたります。明治大学卒業生でもある孫さんの生誕100周年を記念し、6月9日にシンポジウムを開催いたします。

孫基禎さんは韓国のマラソン選手で、朝鮮半島が日本の統治下にあった1936年のベルリン五輪に、日本選手として出場。2時間29分19秒2のタイムで金メダルを獲得しました。その後、韓国陸上競技連盟会長などを歴任し、韓国スポーツ界の発展に貢献。ソウル五輪(1988年)では聖火ランナーを務めました。明治大学では、その功績を顕彰するため、1995年、孫さんに特別功労賞を贈呈しています。

今回のシンポジウムには、芥川賞作家の柳美里さんや本学OBで元プロ野球選手の広沢克実さんらが参加。孫基禎さんの思想と人生を振り返りかえりながら、スポーツの今後の在り方を考えます。

孫基禎生誕100周年記念シンポジウム

- 日時：6月9日(土) 午後2時～5時
- 場所：明治大学駿河台キャンパス
リバティタワー1階 リバティホール
(東京都千代田区神田駿河台1-1)
- 主催：孫基禎生誕100周年記念シンポジウム
実行委員会
- 定員：500名 ■申し込み：不要
- 参加費：500円(資料代)



明治大学特別功労賞授与時に、孫さんから明治大学に寄贈された兜(レプリカ)。ベルリン五輪優勝時に、孫さんに贈られた現物は、韓国で文化財に指定され、国立博物館が所蔵している。

本件お問い合わせ

担当：明治大学 経営企画部広報課 ハナシロ花城・サワウチ澤内 電話：03-3296-4330